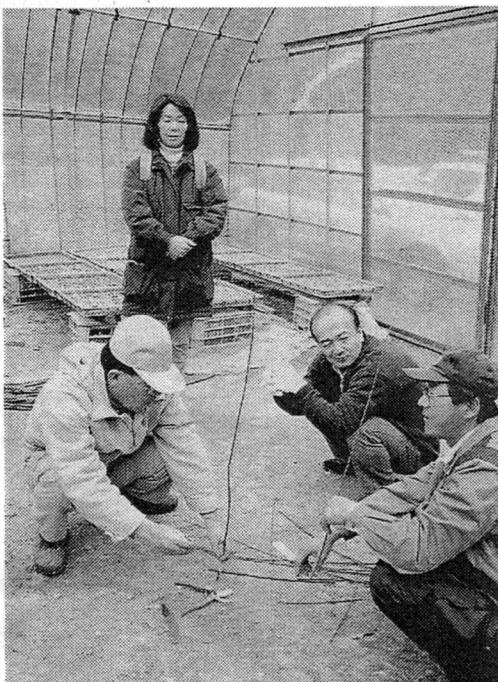


2005年(平成17年)4月23日(土曜日)

シニアにネット縁



ふるさと塾で、中本さん(右端)に梅の接ぎ木の仕方について聞く受講生ら—和歌山県みなべ町で

NPO(特定非営利活動法人)「つれもてネット南紀熊野」(和歌山県田辺市)が主催する「ふるさと塾」の一つ。ホーメージで梅干しづくらのほかに、特産の「金山寺みそ」造りや、世界遺産の熊野古道の案内などを紹介。インターネットを通じて関心のある人を呼び込み、現地で中本さ

■会社縁"Uターンの武器にも

■NPOで交流

同ネットは02年に活動

NPO(特定非営利活動法人)「つれもてネット南紀熊野」(和歌山県田辺市)が主催する「ふるさと塾」の一つ。ホーメージで梅干しづくらのほかに、特産の「金山寺みそ」造りや、世界遺産の熊野古道の案内などを紹介。インターネットを通じて関心のある人を呼び込み、現地で中本さ

光のつもりで来だが、方

言を教えてもらったり、地域の文化を大切にし

ていきたいという地元の

人の思いを肌で感じること

とができた」と満足そ

うだ。

勤務し、東京や大阪で暮らしていたが、51歳

代表の千品雅彦さん

(57)は大手メトカーに

当初からI-Tを活用し

交流を図る手段として

始めた。メンバーはシニア世代が中心だが、

ニア世代が中心だが、

ニア世代が中心だが、

ニア世代が中心だが、

ニア世代が中心だが、

ニア世代が中心だが、

ニア世代が中心だが、

うくとも、さまであるればこそ、普段は会いづ

らかに「UターンやUタ

ーンの同世代も増え、今

で家業の林業を継ぐた

め退職してUターンし

た。

「インターネットがあ

ればこそ、普段は会いづ

らかに「UターンやUタ

ーンの同世代も増え、今

コンを使う機会が当たり前の団塊世代にとって、趣味をはじめ、さまざまな関心で仲間作りをするのに最も使いやすい入り口と言える。定年後、「会社縁」がなくなり、血縁や地縁と同様に「ネット縁」がより豊かな暮らしをするうえで欠かせない存在になりつつある。

【大道寺峰子、写真も】

「南高梅は接ぎ木でございません」

県みなべ町。梅の無農薬栽培に取り組む中本誠さん(44)が、約10人の「生徒」を前に、土づくりか

■地域を超えて

の栽培方法までを丁寧に説明する。生徒らの多くは中高年で、枝の整理の仕方について質問するなど熱心に聞き入った。

の栽培方法までを丁寧に説明する。生徒らの多くは中高年で、枝の整理の仕方について質問するなど熱心に聞き入った。

んら地元の人を講師に実習を開いている。

ふるさと塾のネットで熊野古道の講座を知り、現地を訪れた富山市の柵富雄さん(53)は「観

光のつもりで来だが、方言を教えてもらったり、地域の文化を大切にし

ていきたいという地元の

【主なシニアネット団体】

▽ニューメディア開発協会

<http://www.nmda.or.jp/mellow/>

▽シニアネットワーク金曜サロン

<http://www.senior.gr.jp/>

▽メロウ俱楽部

<http://www.mellow-club.org/>

▽つれもてネット南紀熊野

<http://www.tsuremote.net/>

▽おおさかシニアネット

<http://osaka-senior.net/>

▽シニアネットひろしま

<http://www.seniornet-hiroshima.gr.jp/>

▽いきいきネットとくしま

<http://ikiikinet.org/>

▽シルバー高知

<http://www.infor-yoma.or.jp/silver-kochi/>